

ズウ拾い：蚕を選り抜く

5 齢に達した蚕児は完全に成熟した状態であり、重量はふ化時の 10,000 倍になっている。蚕は、生涯で食べるすべての食物を食べ終わると、桑の寝床から起き上がり、体を前後に揺らし始める。繭作りを開始するために止まり木を探している。

この段階の蚕は、ズウと呼ばれる。未成熟な他の蚕からズウを選び出す工程は、ズウ拾い（文字通り「準備ができた蚕を拾い上げる」ことを意味する）と呼ばれる。外見と行動の変化は、その蚕がマブシに移してもよい状態にあることを示す重要なサインである。マブシは足場のような構造に設計され、蚕が絹の繭を作ることを促す。